

# 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

株式会社 Struct

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	48,930	【流動負債】	36,337
現金及び預金	31,641	未払金	11,009
売掛金	15,559	前受金	2,622
前払費用	1,559	未払費用	6,074
その他	262	未払法人税等	90
貸倒引当金	▲93	未払消費税	4,890
		1年内返済長期借入金	10,000
		賞与引当金	794
		その他	857
【固定資産】	26,218	【固定負債】	27,300
【有形固定資産】	4,501	長期借入金	25,000
建物	3,770	資産除去債務	2,300
工具器具備品	731	負債合計	63,637
		(純資産の部)	
【無形固定資産】	12,375	【株主資本】	
ソフトウェア	12,375	資本金	15,000
【投資その他資産】	9,341	資本剰余金	
出資金	100	資本準備金	10,000
敷金	6,371	利益剰余金	
繰延税金資産	2,869	その他利益剰余金	▲13,489
		繰越利益剰余金	▲13,489
		純資産合計	11,510
資産合計	75,148	負債・純資産合計	75,148

## 損益計算書

(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

株式会社 Struct

(単位：千円)

科 目	金 額	
【売上高】		154,364
【売上原価】		48,621
売上総利益		105,743
【販売費及び一般管理費】		114,137
営業損失		▲8,393
【営業外収益】		
受取配当金	1	
雑収入	1,916	1,918
【営業外費用】		
支払利息	120	120
経常損失		▲6,595
税引前当期純損失		▲6,595
法人税、住民税及び事業税		180
法人税等調整額		▲2,031
当期純損失		▲4,743

## 個別注記表

(自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

株式会社 Struct

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### 有形固定資産

定率法を採用しています。ただし、1998 年 4 月 1 日以降に取得した建物（附属設備を除く。）並びに 2016 年 4 月 1 日以降に取得した附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

#### (2) 引当金の計上基準

##### 1 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### 2 賞与引当金

従業員の賞与支払に備えるため、会社が算定した支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

#### (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

##### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

### 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 2,437 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権、債務(区分表示しているものは除く)は、次の通りであります。

1 短期金銭債権 33 千円

2 短期金銭債務 11,893 千円

3 長期金銭債務 25,000 千円

### 3. 損益計算書に関する注記

#### (1) 関係会社との取引高

1 営業費用 2,788 千円

2 営業費用以外の取引 2,417 千円

### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

#### (1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	58,125	-	-	58,125